

ネット de 記帳で複数税率に対応する仕訳入力方法について

ネット de 記帳の 2019 年 10 月 1 日からの増税や軽減税率対応については、標準税率 8% から 10% に自動対応致しますが、軽減税率に関する取引は、税率を任意で変更する必要があります。下記の項で、記帳入力する際に消費税率を変更する方法をご説明致します。

1. 「仕訳入力時」の税率変更の方法について

仕訳入力時の税率変更方法は①『金額欄で「消費税率変更」ボタンをクリックする』方法と、②『消費税率欄で消費税率コードを入力する』方法の 2 種類があります。

2. 入力の方法について

①『金額欄で「消費税率変更」ボタンをクリックする』方法について説明します。

課税事業者の場合、あらかじめ設定されています。

仕訳入力時に金額欄にカーソルがある状態で、「消費税率変更」ボタンをクリックして税率を変更します。

例) 10 月 1 日取引の現金売上 10,000 円を記帳入力する際に、取引が軽減税率対象の為、税率を 8% 軽減に切り替えた。※税込み (内税) 表示の設定です。

ア) 仕訳帳入力画面の場合 ※ 他の入力方法でも同様の操作となります。

貸借の科目入力後、税率コード「10」売上を選択し金額を入力。

図 1

消費税率が「8%軽減」、金額が 740 円に変わりました。

検索NO	月日	伝票NO	借方	貸方	消費税率/資金種	金額	摘要
	R 1	1	111 現金	511 売上1	10 売上 8.0% 1	10,000	
	10/01		1 一般	1 一般	1 現金売上 内	740	

消費税率変更

「消費税率変更」ボタンをクリックして税率を変更します。

②『消費税率欄で消費税率コードを入力する』方法について説明します。

仕訳入力時にカーソルが消費税率に止まり、税率選択の補助ウィンドウが開き、任意の税率を選択する方法です。

使用するにはマスター関係登録で設定する必要があります。→ 3 項の②参照

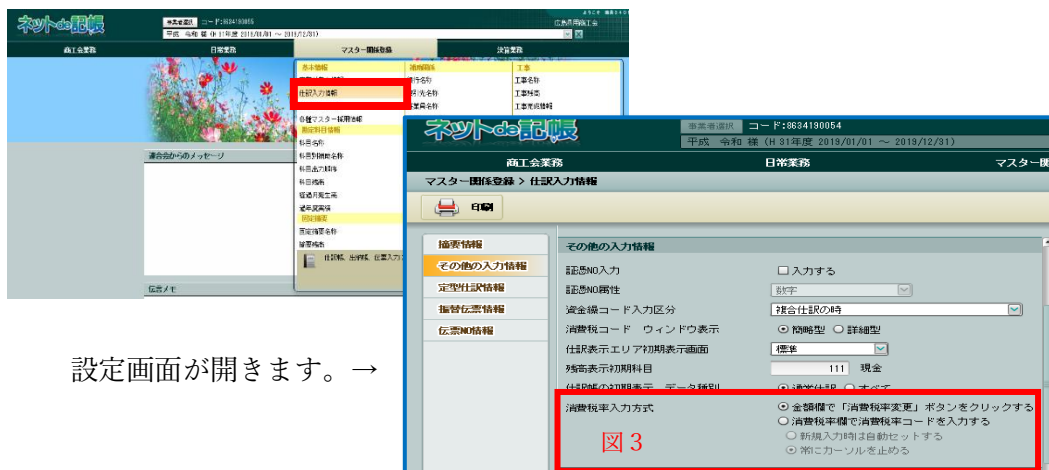
カーソルが消費税率欄に止まると、消費税率コード一覧が開くので、任意のコードを選択します。

検索NO	月日	伝票NO	借方	貸方	消費税率/資金種	金額	摘要
	R 1	1	111 現金	511 売上1	10 売上		
	10/01		1 一般	1 一般	1 現金売上		

図 2

3. 設定箇所について（設定を確認する方法）

① マスター関係登録 ≫ 仕訳入力情報 ≫ その他の入力情報 の順に選択します。

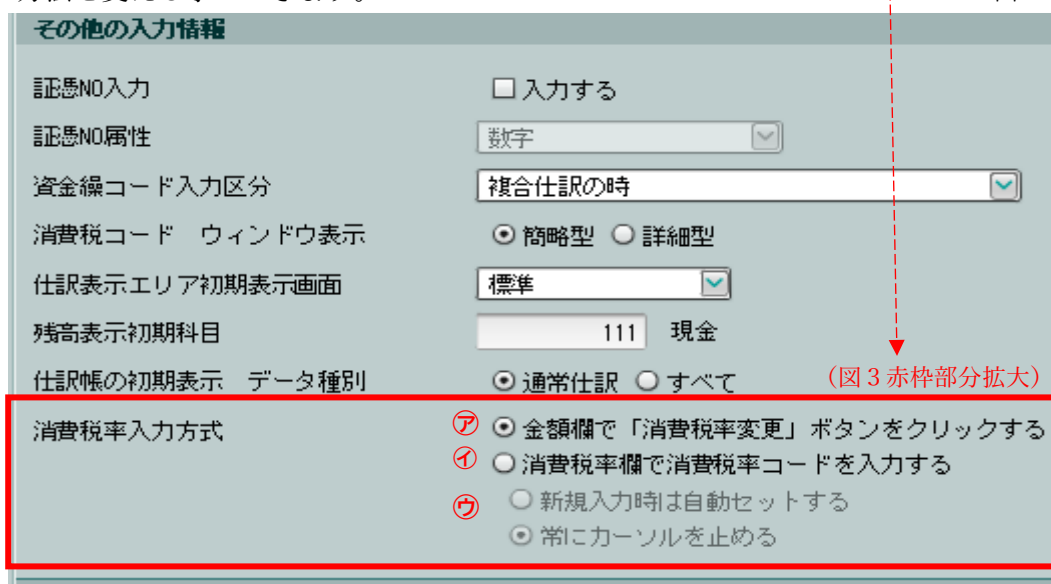


設定画面が開きます。→

② 設定方法について

赤枠内「消費税率入力方式」の項目を選択する事により、仕訳入力時に税率変更の表示方法を変える事ができます。

図4



- ⑦ 『金額欄で「消費税率変更」ボタンをクリックする』方法の設定
→仕訳入力時に「消費税率変更ボタン」をクリックすると税率が変更されます。
課税事業者の場合、初期設定されています。
- ① 「消費税率欄で消費税率コードを入力する」方法の設定
→仕訳入力時にカーソルが消費税率欄に止まり、税率一覧より選択します。
- ⑦ ① を選択した場合、「常にカーソルを止める」に選択します。「新規入力時は自動でセットする」を選択した場合、カーソルが消費税率欄に止まりません。

4. 軽減税率制度に対応した記帳の準備について

上記でご紹介した方法の他に、あらかじめ勘定科目毎に消費税を設定する方法もありますが、ご紹介した上記の方法で仕訳を入力しながら、軽減税率に関する取引を把握し、整理した後に科目毎の消費税を設定するなど、計画的に準備をすることが必要です。

また、軽減税率制度や仕訳に関して、良く分からない場合や不明な点がある場合は、早めに商工会に相談しましょう。